

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		24年12月 4日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府福知山市宇篠尾小字長ヶ坪115番地の11		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 日本交通株式会社 代表取締役 澤 廣行
環境マネジメントシステムの名称		事故委員会及び安全研修会
適用 範 囲		A社 営業所 他 7 営業所
導 入 年 月 日		平成 17年 6月 2日
認 証 番 号		
基 本 方 針		又 環境部 指導に合わせ環境への配慮 もって、経費・節減、工への意識を高める
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための 目標 (以下「目標」という。)		徹底した無駄の削減 アイツングストップの常態化 節電、節水に努める
目標を達成するための取組の内容		2月に1回の事故委員会及び安全研修会、又毎月 の営業会議の中において、各営業所の実績の PDCAの報告を求め
目標を達成するための取組の進捗状況		営業会議での報告にもと より、異なる問題点の掘り起こし取組
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対 する評価		景気の動向や気候の変化に伴い、営業前 において大きく左右されるため、数値として評価 するに、困難な点あり、難し。
事業活動に係る法令の遵守の状況		月1回の営業会議の中で確認 周知する
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容		モニタリングの取組 低燃費車の優先稼働

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。